

平成 19 年度事業計画（案）

平成 19 年 4 月 1 日から

平成 20 年 3 月 31 日まで

事業方針

平成 19 年度は、能登沖地震出動での配食手法・衛生管理についての考察を踏まえ、厚生労働省よりご紹介いただいた埼玉県保健医療部食品安全課様と、炊き出し時に特化した衛生管理マニュアルを作成する。また、配食手法に関しては、フードコーディネーター育成のための研究会を運営し、「僕たちの使い方マニュアル」2008 年版掲載に向け、日本調理科学会共々研究を重ね、連携体制を確立していく。

キャンパー育成部門及びコンサルティング部門の活動として、富士スピードウェイにて開催される、日本グランプリ観戦チケット付きキャンプ場を、静岡県富士宮市朝霧高原「ふもとっばら」にて運営する。

F1 観戦を機会にキャンプに出会う F1 ファンの方々にキャンプの楽しさを知っていただくことで、より多くの仲間を増やすためのキャンプ啓蒙活動を行う。

使い方マニュアル等の発行資金を捻出するべく、イベントキャンプの運営にも積極的に取り組む。

事業計画

1. キャンパー育成部門

F1 観戦チケット付きキャンプ場の企画運営

各種キャンプイベントの企画・開催

HP 掲載情報の作成

上記必要経費の計上

2. ネットワーク部門

ボランティアデータバンク構築に向けての調査・研究

会員専用メーリングリスト運用

日本調理科学会会員専用 ML の提供

ホームページの充実

装置・管理費の計上

3. 災害派遣部門

「僕たちの使い方マニュアル 2008」の発行
使い方マニュアル掲載団体との協働体制の確立
日本調理科学会との2週間メニュー共同研究
埼玉県保健医療部食品安全課と炊き出し時衛生管理の共同研究
Distribute Food Coordinator (DFC) の研究
上記研究費の計上

4. コンサルティング部門

静岡県富士宮市朝霧高原「ふもとっばら」の企画運営

5. ホワイトタウン部門

Agreement Campsite の構築 (A-Camp)
ホワイトタウン専用トレーラーの研究
多目的調理トレーラーの研究及び試作
野外調理機材の開発
機材設置箇所の追加構築 (関西方面)
上記調査・研究費の計上